



### 苗代の種蒔を眼前に

### 愛谷江の水が通らぬ

河底が意外の硬質砂岩で  
改修工事が進まぬ

遅くも六月までには完成の見込で工事を急いでゐる石城愛谷堰の改修は河底が意外の硬質砂岩であつた爲に、破作業が意の如くならず、目下の所では何時愛谷江筋へ通水出来るか殆ど見當つかない状態にあるので苗代の種蒔を眼前に控へた關係、灌漑水田四百餘町歩は大恐慌を來し寄々これが善後策を講じてゐるが、種蒔は遅くも来る二十七八日ごろから開始されるから結局は揚水の方法によつて急場を凌

### 飛行場見學

廿三二の兩日

平町青年團では團長藤田榮助、副團長馬目雅治、多田井笑次郎、常任幹事鈴木康の諸氏及び各分團長の一行は来る廿二、三の兩日茨城縣・千葉縣地方の鹿島香取兩神社並に成田不動尊參拜阿見飛行場等の見學旅行をなす事に決定

### 鶏卵出荷組合が

### 平町に組織さる

荷送り先から好評で  
近く聯合組合を組織

不況の反動として養鶏業は各地共長足の發展をなしてゐるが取分け石城郡下一帯は物凄く熱度で縣下でも有数の

### 地位を占めてゐる

態で郡農會では郡を一丸とした鶏卵出荷組合を設け京濱地方へ大量輸送を行ふべくそれ／＼準備を進めてゐる折柄今回平町に郡下最初の鶏卵出荷組合が生れ中央市場に出荷した、最初の出荷としては豫想外の好評で幸先よしと大張り込みの体にあるのでこれを

### 三坂消防檢閲 石城郡三坂、澤渡兩村消防檢閲は二十日同村小學校において櫻村署長出席執行した

### 乳幼児愛護

母の會を開く

平町には乳幼児愛護週間の催しとして教育會其他各種團體聯合し來月六日午後一時より平館に乳幼児愛護の母の會を開き難波、石山兩醫學博士の乳幼児に關する衛生講演あり活動寫眞等も上映する由

### 感謝狀贈呈

兵事々務會から

平警察署管内兵事々務研究會は来る二十三日平署會議室に於て開催されるが當日は今回平町役場兵事係を退職した同會幹事遠藤五三二郎氏に對して功勞顯著の故をもつて感謝狀を呈する筈である

### 平町人事

出生

△六間門五 神長倉春造氏六女紀子  
△鎌田町二八 瀧田辰蔵(三三)  
△新川町五 當時双葉郡長塚村字町西六土藤初蔵(四一)

死亡

△鎌田町二八 瀧田辰蔵(三三)  
△新川町五 當時双葉郡長塚村字町西六土藤初蔵(四一)

### 滿鮮土産談

川崎小鳥

◇ラマ教は、斯くの如く惡戯的な性態へ、是れを抑

### 今日話

ルーマニヤを旅行して來た人の話です、ジエバヌチ村へはじめて活動寫眞といふものがまはつて行つた時のことお寺でやることになつたが、その晩村は空になつてお寺の本堂には人がぎつしり詰つた映り出した、急行列車が走つてゐる、みんなたまためて口をあいて見てゐる、そのうちに汽車は正面から走つて來た、はじめは遠くで小さかつたが、だん／＼近づいて、猛然と第一に突進した時です、寫眞は見えてゐるのだといふことを、とつくと忘れてしまつてゐる村人たちは「助けてくれ、助けてくれ」と叫びながら、押合ひ、もみ合ひ、みんな裸足で外へとび出した

制壓倒する事に努める一方正しさ(?)性態は、是れを非常に神聖視して居る。◇故に、一人の處女が、黃道吉日を選んで、愈々嫁入りすべき前夜には、ラマ教本山の堂宇に、一夜お籠りを爲し、その貞操を先づ僧侶に獻げるのである。◇婿の身にとつて見れば甚だしくも妙キキリンで、憤慨一方ならざるものあらうと思ひの外、婿なる者も別段ジントを起さず、有難迷惑とも考へずに、好意好感を以つてお籠りの濟む初嫁を、待つて居る。◇即ち此お籠りこそ、初めて女道に入る試練であり人生の喜びを、佛より授る修業の一つと納得し神聖視して居る爲めである。◇ものには表があれば裏がある、ラマ教の説く處一應首肯し得ないでもないが清朝は、此の説く處を表面板として陰では蒙古侵略を遂行した

◇一時蒙古が非常な勢で

擡頭し八方に手を伸べた時代がある、是れに脅威を感じた清朝では、如何にして此の猛勢を挫折せしめんものと、考へ抜いた揚句、是れ妙案なりと雀躍して、やつてのけたのが蒙古に對するラマ教の弘布である。◇悟り切れぬ蒙古人に、天地佛を數々見せ付け、蒙古の天地を擡げて淫蕩化せしめ、其の僧侶をして片ツ端から處女を蹂躪させて、頑固な梅毒を種を付けた、此の結果は、清朝の計劃がマンマと圖に當り、慄悍な蒙古人の民族性は全く地に陥ちて滅亡した

◇今だに、蒙古にラマ教が盛んであり、世界的に有名な蒙古梅毒が瀰漫して居るのは此の遺蹟であると、滿鐵社員の説明を聞いて、僕は再び「天地佛」に敬意を表し、苦むしたラマ塔を興深く見上げるのであつた

### 文藝募集

## 市原醫院

平町田町(電話一四番)  
入院隨時  
内科、小兒科 市原卯太郎  
外科一般、婦人科 市原陸郎  
外科、梅毒、淋毒 市原三三男

## 貸切の●●●

御用命はセヒ  
電話三九五番へ  
芹澤自動車商會  
タクシ一部  
貨物運輸部



配 達 速  
今年小學卒業ノ方店員募集ス委細面談優遇ス

### 無理稼から 病人が多い

最近平町の花柳界に病人が多くなつた、不景氣から無理稼ぎをするが原因らしく甚だ氣の毒に思はれてゐる、ために組合囑託の病院はいつも満員となつてゐる、從來景氣でも好かつた時は

自費入院が多かつたがこの頃の状態では自費どころか僅の小遣ひ錢にも事欠いてゐる始末だしそれに小遣ひをたんまりくれる所謂馬鹿旦那なるものがないので泣く泣く指定病院入りとなる譯である

### 人命救助と 消火功勞

然し一方組合でも斯う病人が増し経費が嵩まつては病院の掛りだけでも組合が潰れてしまふとこの方も大恐慌を來してゐる

縣警察部では人命救助並に消火功勞の左記に對し金一封宛を添へ表彰した  
▲石城郡勿來町九面漁夫 菊地秀一(三)野村好美(三)鈴木正雄(三)の三名は四月九日同郡上遠野村福島喜代治(三)が斷崖から轉落したのを發見共力救助した  
▲同郡植田町正木尙(三)

### 四倉も好漁

漁獲三萬圓

四倉漁港の角網は十九日から土俵投入を開始したが好天に恵まれ、ば十四、五日で終了の豫定で來月早々から漁獲される、昨年は例の問題のため秋頃から漁をはじめ僅一ヶ月にわたつたが約三萬圓の漁獲を見たが今年も期間も早いで十萬圓の豊漁を豫想されてゐる

### 野球後援會成る

在平野球フアンが 昨夜丸友食堂に會合して

在平野球フアン一同は二十日午後七時より四丁目マルトモ食堂に會合し野球座談會を開催阿部政右工門外廿數名出席磐陽野球後援會を組織し一同春宵の歡談を交へ十時閉會した

### 避く様と 狼狽して

自動車衝突

二十日午後五時半頃綴驛前薄葉自動車部の運轉手山本一雄(三)は乗合自動車を操縦して湯本方面に進行中綴地内國道に差懸つた際内郷村字宮居住澄川彌一が自轉車に乗りリヤカーを挽いて來るのに出遇ひお互に避け

### 盗んで買食ひ

十七歳の少年

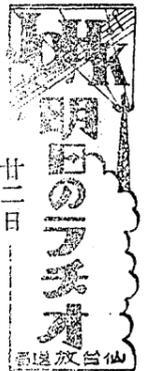
平町紺屋町二九金太郎長男牧金一郎(七)假名は二十九日午後七時頃平町才穂小路下駄鼻緒屋眞仲トク方に不在を奇貨として忍び込み茶タンスの引出しの中にあつた菓子より十圓を窃取し買ひ食ひして消費してしまつた事發覺し平署に目下取調を受けて居る

### 是れは又馬のお花見

花の春ナンセンス

春正に甜となつて各警察署の會計係り君、此の處花に浮かれた人達の落し物拾ひ物の受け付けで大忙だがその中、超ナンセンス物を一つ……

石城郡下小川村字廣幡八九農草野一雄君が十七日午後五時頃同郡赤井村西小川街道で農馬一頭を拾得平署に届け出たが是は同永戸村山本辰彌所有の飼馬と判明一寸お花見としやれた處を



今晩は北東の嵐、曇り明日は北東の風天氣次第に悪く雨模様

### 今晩の部

- 後六、〇〇(子供の時間) 唱歌劇歌はぬ國「東京府野方小學校児童」
- 後六、三〇 英語講座「中等科」第一講の四 エーエフ トーマス
- 後七、〇〇 全國ニュース 氣象通報 告知事項 番組預告
- 後七、二五 講演「航空機發達の最近の狀勢」工學博士男爵 斯波忠三郎
- 後八、〇〇 連續講談「笹野權三郎」第二席 大島伯鶴
- 後八、四〇 俳諧 加藤亮
- 後九、〇〇 放送映畫劇「ミスニッポン」日活現代劇部 入江たか子 小杉勇 其他
- 後九、四〇 時報全國ニュース 氣象通報 番組預告 告知事項

### 母の會親睦

信榮幼稚園で

平町材木町信榮幼稚園にては廿五日午前十一時から新會員の歓迎を兼ねて母の會親睦會を開き佐藤牧師の講話ある由

### 警中運動會

五月五日に

縣立磐城中等學校は來る五月五日端午の節句を期し第三十三回運動會を校庭に開催する  
櫻散 平町松ヶ岡公園及び新川の櫻花はちらちら散り初めた見頃は一兩日中である……



ハシモトヤ糸店

### 移轉

リヨ日一月五 めたの張張舗店 (跡館旅住福元) 通大町田町平

### 春三題

- 粹なバラソルとスカーフ
- スマートな中折 それと
- 明朝百プロのYシャツ

モリタヤ洋品店 5丁目 電話353

### 専門 内科一般

宅診 内科は何でも診療致します 往診 呼吸器病ばかりではありません 平町南町六五

川井内科診療所

醫學士 川井重之 女醫 川井安子

- 九、〇〇 氣象通報
- 九、一〇 日用品値段
- 九、二〇 日用品値段
- 九、三〇 切羽照り煮
- 九、四〇 赤堀旺宏發表
- 九、五〇 婦人講座「歐米みやげ」高田敏子
- 正午 時報
- 後〇、〇五 浪花節「馬場三郎兵衛」筑波雲
- 後〇、四〇 ニュース
- 後二、〇〇 家庭大學講座「女性のための哲學」(第十二講)ヘーゲルよりマルクスへ(一) 日本大學教授 松原寛
- 後三、〇〇 氣象通報
- 後四、〇〇 ニュース
- 後六、〇〇 兒童劇「花和爺」神戸エドモサークル
- 後六、三〇 英語講座「初等科」(五)岡倉由三郎
- 後七、〇〇 ニュース 官
- 省公示事項 放送局編輯
- 後七、二五 講演「シエークスピアを記念して」文學博士 齊藤勇
- 連續講談「笹野權三郎」(第三席)大島伯鶴
- 長唄「吾妻八景」唄芳村伊登次 同芳村伊登壽
- 同芳村伊登玉 三味線芳村伊登吉 同芳村登里
- 上調子芳村伊登吉
- 課室内樂 鈴木クワルテット 第一ヴァイオリン 鈴木鎮一 第二ヴァイオリン 鈴木喜久雄 ヴァイオリン 鈴木章 チェロ 鈴木二三雄
- 後九、四〇 時報 ニュース 氣象通報

